

## V. 特記事項

### 1. 医療系防災訓練への参加

令和 5(2023)年 10 月に多摩市医師会が市内医療機関及び関係機関と災害時における医療系防災訓練を実施した。この訓練は、災害時において、多摩市、多摩市医師会、多摩歯科医会、多摩市薬剤師会、東京都柔道整復師会南多摩支部等各関係機関が協力し円滑に緊急医療救護所を設置・運営することを目的とし、日本医科大学多摩永山病院、桜ヶ丘記念病院の協力のもと実施した。

訓練では、最大震度 6 強の大地震による大規模災害を想定し、災害対策本部福祉医療対策部において設置・運営する緊急医療救護所について、その役割や機能・通信連絡手段等の共通認識を関係機関で共有し、災害時において、傷病者に対し迅速にトリアージを行い、最善の救命効果を得ることが出来るよう、各自の役割に応じた訓練を行った。

本学からは、看護学科「災害看護学」の講義の一環として履修学生 12 人と看護学科教員 2 人が参加し、日本医科大学永山病院と桜ヶ丘記念病院の 2 施設に分かれ、緊急医療救護所の円滑な設置・運営、傷病者の搬送と迅速なトリアージを中心に参加した。

学生の多摩市医療系防災訓練への参加に対して、令和 5(2023)年度卒業式・学位記授与式で多摩市医師会から学生に感謝状が贈られた。

【図 1 多摩市医療系防災訓練の様子】



【図 2 感謝状授与の様子】

